備蓄物資保管業務（豊平川東側）

企画提案書

※正本(１部)のみ、表紙に社名を記載

　副本(10部)は、表紙に社名を記載しない

備蓄物資保管業務（豊平川東側）企画提案書（記載例）

※様式及びファイル形式は任意です。

１ 基本事項

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ⑴ 組織体制 | ア 備蓄物資保管業務の組織体制* 本業務担当部署

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 担当課 | 担当業務 | 人員等 |
| ○○営業所 | ○○課 | ・連絡調整・在庫管理システム・レイアウトマップ作成・訓練・研修の企画 | 責任者（課長）１名担当１名 |
| 〇〇課 | ・倉庫の開錠、施錠・物資保管・倉庫内作業・搬出入対応 | 管理責任者(課長)1名現場担当者３名 |

* 管理責任者、現場担当者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 勤続年数 | 保有資格 |
| 管理責任者 | 〇〇 ○○ | 25年 | 災害物流専門家倉庫管理主任フォークリフト運転免許 |
| 現場担当者 | 〇〇 ○○ | 20年 | 災害物流専門家倉庫管理主任フォークリフト運転免許防災士防火管理者 |
|  | 〇〇 ○○ | 18年 | フォークリフト運転免許 |
|  | 〇〇 ○○ | 10年 | フォークリフト運転免許 |

* 再委託

既存の防災備蓄倉庫からの備蓄物資の移送について、下記のとおり委託予定。委託予定事業者：Ａ運輸　※企業名が特定できるような記載は不可委託理由：当社で搬送用の車両を確保できないため。期間：令和７年７月中旬～下旬（１週間程度）予定事業費：○○千円（総事業費の○％） |
|  | イ 訓練・研修（予定を含む）、災害対応実績等* 札幌市が実施する災害時物資供給訓練への参加

　 管理責任者１人、現場担当者１人が参加予定* 自社での訓練・研修等

現時点では計画していないが、本業務を受託した場合には、停電時を想定した備蓄物資の搬出に係る訓練を企画する予定。 |
|  | * 災害対応実績

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
| 平成○年○月 | ○○地震 | 地域輸送拠点の運営（物資の受入、仕分け等） |
| 平成○年○月 | ○○豪雨災害 | 避難所までの物資配送 |
| 令和○年○月 | ○○地震 | 地域輸送拠点までの物資輸送 |

 |
| ⑵ 業務運営 | ア 緊急時の連絡体制緊急連絡先は以下の順とする。変更が生じた場合は札幌市へ速やかに報告を行う。現場担当者○○　○○現場担当者○○　○○管理責任者○○　○○現場担当者○○　○○ |
|  | イ 事故対応* 備蓄物資の破損等が生じた場合は、速やかに札幌市への報告を行う。
* 事故の原因を解明し、札幌市と協議の上、改善策を講じる。
* 事故の原因が当社に帰する場合は、賠償責任保険等による対応を行う。
 |
|  | ウ 業務実施結果報告・改善提案等* 毎月上旬に、前月の在庫管理状況や作業実施結果等について、札幌市に報告を行う。
* 打合せ時には在庫状況について出力し、提出する。
* レイアウトの変更等が生じた場合には、適宜報告を行う。
* 災害時の搬出時作業が速やかに進むよう、保管方法やレイアウトについて、札幌市に提案を行う。
* 毎年３月には、各年度の業務報告書を提出する。
 |

⑶ スケジュール

* 令和７年度

年度末報告書提出

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ７月 | ８月 | ９月 | 10月 | 11月 | 12月 | １月 | ２月 | ３月 |
| 当社 | 事業計画提出既設倉庫から物資の移送 | 内閣府備蓄物資納品 | 在庫管理ｼｽﾃﾑ入力、ﾚｲｱｳﾄﾏｯﾌﾟ作成 |  | 札幌市訓練への参加 |  | 保管・管理 | 札幌市備蓄物資納品職員研修 |  |
| 札幌市 | 進め方協議 |  | 作業実施結果等報告(毎月) |  |  |  |  |  |  |

* 令和８・９年度

年度末報告書提出

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | 10月 | 11月 | 12月 | １月 | ２月 | ３月 |
| 当社 |  |  | 札幌市備蓄物資搬出 |  |  |  |  | 札幌市訓練への参加保管・管理 | 札幌市備蓄物資納品 |  | 職員研修 |  |
| 札幌市 | 年度当初進め方協議 | 作業実施結果等報告(毎月) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

２ 確保予定の倉庫

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ⑴ 倉庫機能 | ア 物件概要

|  |  |
| --- | --- |
| 所在地 | 札幌市○区○○条○○丁目○－○ |
| 竣工年月 | 平成○年○月竣工 |
| 構造 | 鉄骨造○階建て　(○階部分で保管予定） |
| 敷地面積 | ○○㎡ |
| 延床面積 | ○○㎡　(うち○階約○㎡で保管予定) |
| 車両進入スペース | 高床式10t車５台接車可能 |
| 駐車スペース | ○t車○台、普通乗用車○台駐車可能ロードヒーティングあり |
| その他 | 天井高○m、耐荷重○t/㎡ |

建物外観写真※建物に会社名が写らないよう加工等行うこと周辺地図建物内部写真（昇降機）建物内部写真（保管スペース）敷地内写真（駐車スペース）敷地内写真（トラックバース） |
|  | イ 設備概要

|  |  |
| --- | --- |
| 貨物用昇降機 | ２台 |
| 温度管理 | 常時換気 |
| その他 | 事務室○㎡(災害発生時使用可能)各階トイレ整備あり |

 |
|  | ウ 構造(耐震・耐火)■ 耐震　 新耐震基準に適合■ 耐火　 別添建築確認済証のとおり |
|  | エ 本業務での予定区画等・ １階○㎡使用予定・ ３段積みラック設置平面図写真 |
|  | オ 荷役用資機材

|  |  |
| --- | --- |
| フォークリフト | フォークリフト・バッテリー式○台・ディーゼル○台 |
| ハンドリフト | 電動ハンドリフト○台手動ハンドリフト○台 |
| パレット | 常時○枚程度あり※必要に応じてレンタル品も活用 |
| ロールボックス | 常時○台程度あり※必要に応じてレンタル品も活用 |
| ラック・棚 | 〇階部分は○段積みができるラックを設置済 |

 |
|  | カ 停電時の対応　・ 搬出入口となるシャッターは、停電時にも手動で開閉が可能　・ フォークリフトやハンドリフトの充電は平常時行っており、６時間程度は使用可能　・ 昇降機が使用できない場合は、手運びでの搬出を行う。 |
|  | キ セキュリティ対策* 敷地内に防犯カメラ○台を設置
* 倉庫内は機械警備を契約
 |
| ⑵ 立地 | ア 周辺道路等アクセス* 国道○号（緊急輸送道路）まで○㎞
* 道央道○インターチェンジまで車で○分

位置図 |
|  | イ 災害リスクの有無* 敷地内の一部が浸水想定0.5m以下

高床(バース高○m)のため、浸水深より床が高く浸水を回避* 土砂災害警戒区域外

ハザードマップ |

３ 既存防災備蓄倉庫からの備蓄物資搬送

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ⑴ 搬送方法等 | １⑴アのとおり、Ａ運輸に搬送を委託予定予定は以下のとおり

|  |  |
| --- | --- |
| ７月中下旬 | ８月上旬 |
| 札幌市との調整既存倉庫において搬出する物資の梱包、仕分け当社倉庫への搬送(５日間程度) | ラップ等安全対策札幌市による確認 |

 |

４ 備蓄物資の保管及び在庫管理方法

|  |  |
| --- | --- |
| ⑴ 保管方法 | * 札幌市の備蓄物資は、パレット３段積を予定
* 内閣府の備蓄物資は、ロールボックスで納品される物資は１段

パレットで納品される物資のうち、高さ1.2m以下のものは、ラックを使用し、２段積* 札幌市の物資と内閣府の物資はスペースを分けて保管する
* フォークリフトが使用できるよう通路は幅○mで設定
* 物資は搬入時にラップを巻くなど荷崩れ防止策を講じる
 |

積載方法、使用資機材等　イメージ図

（イラスト、写真等）

|  |  |
| --- | --- |
| ⑵ 在庫管理方法 | ア 在庫管理* 当社で使用中の在庫管理システムを活用

（記録項目）品目、製造元、期限、個数、保管状況* 物資のデータはCSV書き出しが可能であるため、札幌市が必要な際には出力し提出する。
 |
|  | イ レイアウトマップの作成* 物資の納品時にレイアウトマップを作成
* 在庫状況に変化が生じたときは、更新を行う
* Excelを使用予定
* レイアウトマップのイメージは次のとおり
 |

レイアウトマップイメージ

５ 災害時の対応

|  |  |
| --- | --- |
| ⑴ 体制 | 災害時には、以下の体制で対応を行う。なお、本業務を受託した場合には、備蓄物資の出庫に向けてのマニュアルを作成し、平常時より災害時の対応について共有する。* 体制
* 営業時間内：出勤者により対応
* 営業時間外：１⑵アの緊急時の連絡体制により職員に連絡し、参集、対応を行う。
* 手順・対応方法

以下の手順で対応を行う。　 １ 職員の安否確認　 ２ 施設内外、物資の状況確認　 ３ 札幌市への状況報告、札幌市に備蓄物資供給の可能性について確認　 ４ 備蓄物資供給を行う場合、出庫用資機材の準備、作業方法確認　 ５ 札幌市の供給計画に基づき、ピッキング　 ６ 札幌市・輸送事業者と出庫作業についての調整　 ７ 輸送事業者への物資引渡し* 物資に損傷がある場合は、対応について札幌市と協議
 |
| ⑵ 出庫作業 | * 資機材の確保

必要な資機材については、２⑴オのとおり平常時より確保* 出庫作業方法

札幌市・輸送事業者と調整の上、倉庫内でピッキングを行う。供給する備蓄物資の量に応じ、ロールボックスやパレットで引き渡す |

６ 独自提案

|  |  |
| --- | --- |
| ⑴ 独自提案 |  |